②　減損の認識に至った経緯

承継時に国際交流会館建設用地として出資された資産であり、国際交流会館建設実現に向けた要求等を行ってきましたが、予算の確保が極めて困難な状況で建設の見込みが立たず、将来の使用が確実に想定されないため減損を認識しました。

③　減損額

回収可能サービス価額が帳簿価額を上回ったため、減損処理を行っていません。

④　回収可能サービス価額の算定方法

回収可能サービス価額は、正味売却価額により算定しています。

正味売却価額は、相続税評価額に基づき算定した価額から処分費用見込額を差し引いた額としています。

⑵　紀伊合同宿舎

①　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要　（単位：円）

用　途	種　類	場　所	帳簿価額
紀伊合同宿舎４号棟	土地	和歌山市神波字川原30―３	58,564,338
	建物	和歌山市神波字川原30―３	―
	構築物	和歌山市神波字川原30―３	―

②　減損の認識に至った経緯

平成24年６月の経営協議会において廃止を決定し、敷地及び建物を売却するため、平成25年３月に中期計画の変更認可を受けたので、減損を認識しました。

③　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳　（単位：円）

用　途	種　類	減損額	うち損益計算書に計上した金額	うち損益計算書に計上していない金額
紀伊合同宿舎４号棟	土地	14,234,338	―	14,234,338
	建物	―	―	―
	構築物	―	―	―

④　回収可能サービス価額の算定方法

・土地

回収可能サービス価額は、正味売却価額により算定しています。

正味売却価額は、平成26年３月31日時点での鑑定評価額を用いています。

・建物、構築物

売却の見込みがないことから、使用価値相当額を採用しています。使用価値相当額については、当該資産の帳簿価額に、当該資産につき使用が想定されていない部分（使用しないという決定を行った部分を含む。）以外の部分の割合を乗じて算出した価額を用いています。

⑶　外国人教師用宿舎

①　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要　（単位：円）

用　途	種　類	場　所	帳簿価額
外国人教師用宿舎	土地	和歌山市西高松１―316―２	68,118,294
	建物	和歌山市西高松１―316―２	―

②　減損の認識に至った経緯

承継時に出資された資産ですが、平成24年６月の全学人事委員会において外国人教師の新規採用を行わないと決議されたことにより、外国人教師用宿舎の用途として使用しないと決定したため、減損を認識しました。

③　減損額

回収可能サービス価額が帳簿価額を上回ったため、減損処理を行っていません。

④　回収可能サービス価額の算定方法

・土地

回収可能サービス価額は、正味売却価額により算定しています。

正味売却価額は、相続税評価額に基づき算定した価額から処分費用見込額を差し引いた額としています。

・建物

売却の見込みがないことから、使用価値相当額を採用しています。使用価値相当額については、当該資産の帳簿価額に、当該資産につき使用が想定されていない部分（使用しないという決定を行った部分を含む。）以外の部分の割合を乗じて算出した価額を用いています。

Ⅴ　金融商品の時価等に関する状況

１．金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定しています。

資金運用にあたっては、国立大学法人法第35条が準用する独立行政法人通則法第47条の規定に基づき、定期預金のみを保有しています。

２．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。

（単位：円）

	貸借対照表計上額（＊１）	時価（＊１）	差額（＊１）
⑴　現金及び預金	1,526,316,003	1,526,316,003	―
⑵　未収学生納付金収入	28,822,400		
徴収不能引当金（＊２）	△　139,789		
	28,682,611	28,682,611	―
⑶　その他の未収入金	33,280,625	33,280,625	―
⑷　長期リース債務（＊３）	(345,369,536)	(348,570,549)	(3,201,013)
⑸　短期リース債務（＊４）	(85,199,696)	(86,903,153)	(1,703,457)
⑹　未払金（＊５）	(1,108,148,504)	(1,108,148,504)	―

（＊１）　負債に計上されているものについては、（　）で示しています。

（＊２）　未収入学金収入に対して計上している徴収不能引当金を控除しています。

（＊３）　貸借対照表上は、固定負債の「長期未払金」に含まれています。

（＊４）　貸借対照表上は、流動負債の「未払金」に含まれています。

（＊５）　短期リース債務を除いたものについて示しています。